



# 青森の工務店の差別化戦略

～ 県木住の事例～

## 県木住の概要

会社名：企業組合県木住

代表理事：佐藤 時彦

所在地：青森市浪岡字徳才子字福田60-2

設立年月：2004年7月

従業員数：4名

資本金：60万円

<https://www.kenmokuju.com>



青森県産の木材を使った家づくりを推進する「青森県木造住宅普及推進協同組合」が前身で、その理念を引き継ぎ、2004年7月9日に設立された企業組合（職人集団）で、地元の木材（特に青森スギ）を活用した家づくりと自然素材へのこだわりが特徴

## 県木住の家づくりの特長

### 自然素材の快適さ

スギの床材の肌触りが良く、冬でも家の中がほんわか暖かく、冬も裸足で過ごせる快適さ

### 温もりと居心地

木材がもたらす独特の温もりと、森林浴をしているような心地よさが感じられる空間

### お施主様参加型

大黒柱の伐採や漆喰塗り、塗装など、家づくりにお施主様が深く関われる体験

### 薪ストーブ

暖かさの質が違い、燃料の自給が可能な暖房で、火を操る楽しさがある

県木住の家は、自然素材（特に青森県産材の木材）を活かした温かく心地よい家が高く評価されています。

「まるで森の中にいるよう」「スギ床材の肌触りが良い」

「エアコンなしでも暖かい」といった声が多く、お施主様参加型の家づくりや地域林業への貢献も特長です。

また、薪ストーブでの暖も自然素材をさらに引き立てます。

## 温かさの質の違いを実感～薪ストーブ～

### 温かさの質の違い

自身で火を操る楽しさ、火の持つ力で温かさの違いを実感

### 環境にもやさしい

薪ストーブは火の温かみを感じられ、環境にもやさしい暖房器具

### お財布にもやさしい

燃料を自給でき、光熱費の心配も不要な暖房でお財布にもやさしい

県木住の家は、薪ストーブも提案します。薪ストーブは火を操る楽しさや温かみのある室内空間を存分に味わえます。電気や灯油の値上がりの心配もする必要がないお財布にも環境にもやさしい暖房器具です。リビングに薪ストーブを採用し、揺れる炎を眺めてリラックスしながら身体を温めませんか。



# 第16回あおもり産木材活用建築コンテスト 住宅新築部門 木づかい大賞（知事賞）受賞！（2024年）

無垢の木や薪ストーブを取り入れ、土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツと構造や床、外壁、建具にも県産材を使用しており、リビングのヒバの大黒柱が目を引きまます。さらに、照明器具やガラス、ホタテの貝柱粉末入りの漆喰など県産素材にこだわり、薪ストーブのある暖かな空間が評価されました。



木づかい大賞「ほしい」を実現した無垢の家

## 県木住の建築事例 I ～耐熱壁に貼った沖縄の琉球石灰岩～



実際に建てた方が参加する「木の家ミーティング」で、体験談が聞いたのがとても参考になった。  
床は無垢のスギ板だからキズも付けば色の褪せてくる。それはあたりまえでそうならないと不自然...  
無垢材の温かい足触りは自然のものだからこそ健康にいい...  
斧を振り下ろして薪をスパッと割ったときの爽快感...

リビングには、ご主人がチェーンソーで伐採したスギから製材した6寸角の大黒柱が立っています

ご両親が沖縄出身の奥様であるため、ストーブの背後の耐熱壁に沖縄の琉球石灰岩を採用



## 県木住の建築事例Ⅱ ～父親の持山から伐り出した木を生かす～



父親の持山から伐り出した木を生かす...  
チェーンソーで自らスギを伐採し、上棟式に父親が千葉から駆けつけてくれて、立っているスギの柱に触れた姿を見て良かったと...  
食卓テーブルは山から伐ったアカマツで作ってもらいました。  
佐藤代表理事曰く、“持山から木を伐って使いたいというお客様は時々います。この時点でもう他社への選択肢はなくなります。究極の差別化です。”

※費用的には変わらないとのこととおお客様の満足感が一番のようです。



アカマツで作った食卓テーブル



## 県木住の建築事例Ⅲ ～「木の家」展示場～



2020年に6社合同で建てた県木住「木の家」展示場。  
展示場らしくないのが特徴とは佐藤代表理事の談。  
スギのもつ柔らかさを活かした床...  
柔らかいから温かい、足触りが心地いい。  
床暖房も必要なく、真冬でも裸足で過ごせる...

### 温もりと居心地

木材がもたらす独特の温もりと、森林浴をしているような心地よさが感じられる空間

### 自然素材の快適さ

スギの床材の肌触りが良く、冬でも家の中がほんわか暖かく、冬も裸足で過ごせる  
快適さ



# 県木住のイベント・ワークショップ



県木住は工務店では珍しく水木が定休日です。それは、週末はほぼ毎週何らかのイベントやワークショップなどを行っているからです。このように地域の方々やOB施主様とのふれあいを常に持ち、長いお付き合いを心掛けているところも特長です。また、県産材や薪ストーブを使った社屋とその広大な敷地を利用して、場所を使っただけなくとも行っています。

# 県木住のイベント・ワークショップ ～薪割り会～

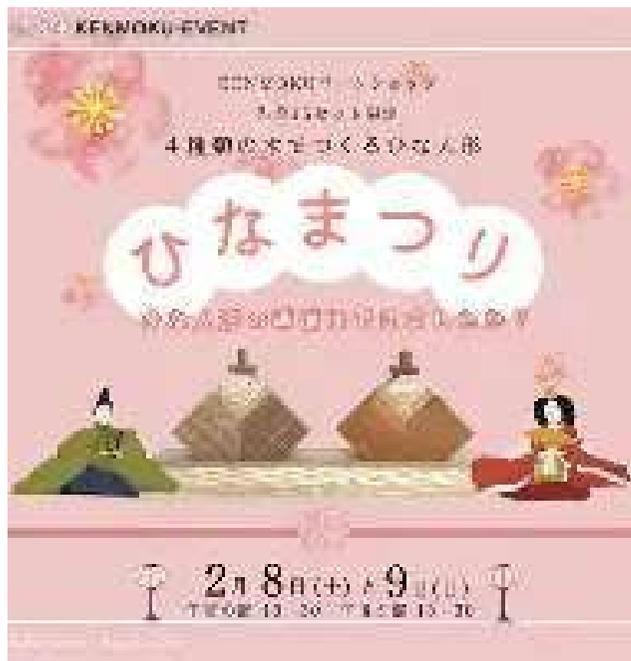


県木住は、薪ストーブを提案している工務店ですので、定期的（年6回程度）に薪割り会を開催しており参加費無料です。（損害保険料300円/1家族）

ご家族で薪割りを体験していただき、割った薪はお持ち帰りいただけ、冬への備えにすることができます。



# 県木住のイベント・ワークショップ ～木を使ったものづくり～



県木住は、木を使ったさまざまなものづくりイベントも行っています。  
桃の節句の前にはひな人形づくり、端午の節句の前にはこいのぼりづくりなど...  
去年は私もひな人形づくりに参加し、孫に贈りました。



# 県木住のイベント・ワークショップ ～木工教室～



**簡単な木工教室**  
— 木の温もりが伝わる楽しさ —

7月25日 日曜日  
am10:00～お昼まで

ナイールマシー  
カティングボード

待ちに待った夏休みはもう始まりました！  
夏休み始めのうちに家族を終わらせてしまおう！（大人も参加できます）  
子供は初級編。  
お好きなカタチにカットして作るカッティングボードを板の状態から作り、ノコギリを使つのは西手という方には、ミッシーマウスをかたどった釘打ち、金づちを使ってキー一本釘を打ち込んで完成させます。

■場 所 県木住の事務所（外荘園）  
（青森市東津軽子字塚田50-21）  
■参加費 無料  
■参加者 各5名（合計10名）  
（お子様でも大人でも歓迎です）  
■申込み締切り

7月20日（火）まで  
■申込み先 〔企業組合 県木住〕  
TEL 0172-55-7793  
MAIL info@kenmokuju.com

「簡単な木工教室 参加希望」  
①お名前②カッティングボード/ナイールマシー  
③ご連絡先 をお伝えください

MAP



工務店の定番は、やはり「木工教室」です。  
夏休み直前や早々の開催は、毎年の定例となっており、お子様の宿題としても利用されています。  
また、自社での開催のみならず、要望があれば、依頼先での出張「木工教室」も行っています。

**住フェス2025**  
見て、触れて家族で楽しむ

木工教室  
10:00-12:00  
12:00-13:00

景品多数  
ご用意してます!!

スタンプラリー景品  
ビール、お米、ジュース、日用品、etc.

日時 10月4日(土)10:00～15:30  
場所 赤石材木店敷地・倉庫内

建設車両コーナー  
景品材料コーナー  
グリーンコーナー

株式会社 赤石材木店  
TEL 0172-55-7793

# 県木住の中古住宅の 販売会 & 見学会 in Asamushi Onsen



**KENMOKU  
OPEN** 1/ 10<sup>土</sup> 11<sup>日</sup> 12<sup>月</sup>  
**HOUSE** 10:30 ~ 15:30  
事前お申し込み優先

築17年の家 見学会  
青森市浅虫字内野

ヒバの香りが出迎える究極のスローライフが満喫できる木の家をご堪能ください

[www.kenmokuju.com](http://www.kenmokuju.com)



県木住のお施主様が築17年の家売る  
ことになりました。  
1/10, 11, 12に県木住と共催で「築17  
年の県木住の木の家 見学会 & 販売  
会」を開催しました。  
3日間で31組の方にご見学いただき、  
内2組の方から申込をいただきました。



木の外壁、お施  
主様が伐採した  
大黒柱、そして  
薪ストーブ

## 県木住の中古住宅の 販売会 & 見学会

### 自然素材の快適さ

スギの床材の肌触りが良く、冬でも家の中がほんわか暖かく、夏も裸足で過ごせる快適さ



県木住の家は、自然素材（特に青森県産材の木材）を活かした温かく心地よい家が高く評価されています。

「まるで森の中にいるよう」「スギ床材の肌触りが良い」

「エアコンなしでも暖かい」といった声が多く、お施主様参加型の家づくりや地域林業への貢献も特長です。

また、薪ストーブでの暖も自然素材をさらに引き立てます。

### 温もりと居心地

木材がもたらす独特の温もりと、森林浴をしているような心地よさが感じられる空間

### お施主様参加型

大黒柱の伐採や漆喰塗り、塗装など、家づくりにお施主様が深く関われる体験

### 薪ストーブ

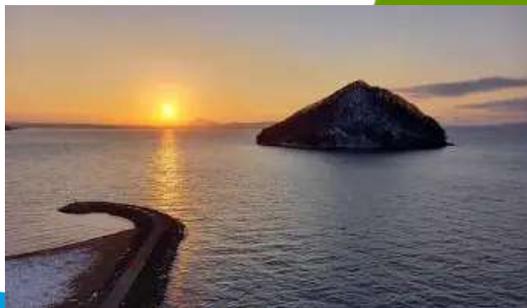
暖かさの質が違い、燃料の自給が可能な暖房で、火を操る楽しさがある



# 番外編

～ 浅虫温泉郷活性化の取り組み ～

## 浅虫温泉 ～東北の熱海 青森の奥座敷～



浅虫温泉は、青森市の北東部に位置し「東北の熱海」「青森の奥座敷」と呼ばれた、陸奥湾に面した風光明媚な温泉地で由緒ある湯治場です。

しかし、宿泊者数の減少や宿泊施設の減少などで衰退傾向にありました。

2024年4月に官民ファンドの地域経済活性化支援機構（REVIC）の支援を受け、3旅館がリニューアルオープンし、再生への第一歩を踏み出しました。

### レジャー・体験の魅力

ウインドサーフィン・ヨット・釣り、水族館でのイルカショー、郷土料理

### 温泉の魅力

泉質は無色透明で肌に優しいお湯。保湿効果や美肌効果も期待でき、神経痛や皮膚病にも良い

### 自然・景観の魅力

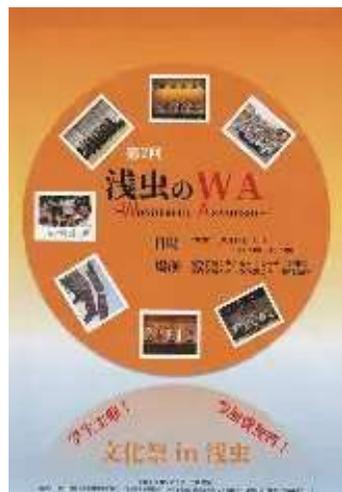
絶景スポットである陸奥湾の夕日、レトロな温泉街と海沿いのリゾート、森林公園での野鳥鑑賞



## 浅虫温泉郷の活性化 ～浅虫まちづくり協議会～



浅虫まちづくり協議会は、浅虫地区において、地域住民・各種団体・事業者・行政などが一体となり、地域の課題解決や活性化、魅力向上を目指して協働する「地域の運営組織」観光振興や子育て支援、イベント企画など多岐にわたる活動を行っています。



### 地域課題の解決と活性化

住民が主体となり、地域の未来像を共有し、その実現に向けてさまざまな取り組みを計画・実行します

### 多様な主体の連携

自治会だけでなく、PTA、観光事業者、医療・福祉関係者など、さまざまな立場の人々が参加し、知恵や力を合わせます

## 浅虫温泉郷の活性化 ～浅虫まちおこし応援団「がっちゃんこ」～



### 浅虫花火大会復活

来場者減少や資金難で中止になったが、地元出身者や浅虫まちおこし応援団がっちゃんこが立ち上がり、クラウドファンディングで資金を集め実施



### 浅虫ねぶた冬の陣

1/23～2/22  
真冬のねぶた祭りと冬花火  
ねぶた囃子流し隊  
お出迎えねぶた@浅虫温泉駅



ご清聴ありがとうございました。